

内部統制等報告書 2009 (概要)

本報告書の趣旨

強化計画に基づく取組の実施状況 強化計画策定後1年余の実施状況の把握、現時点(平成22年5月)における評価と課題を抽出(平成22年5月)北海道開発局コンプライアンス第三者委員会においてご意見をいただき、報告書として取りまとめた。車両管理業務談合事案・無許可専従等事案の調査結果を踏まえた再発防止対策、本報告書で取りまとめた評価等を踏まえ、個々の取組をなお一層強化、推進していく。

主要施策の実施状況とこれからの取組

1. 人事配置及び業務運営の見直し

- (1) 人事管理と人事配置の見直し
- (2) 業務運営の見直し
- (3) 無許可専従等事案の再発防止対策を踏まえた職員管理業務の見直し

2. 入札契約プロセスの見直し

- (1) 入札契約における業務分担の見直し
- (2) 競争性の一層の向上
- (3) 情報公開の徹底と機密情報管理体制の厳格化
- (4) 談合・不正における疑義案件に係る調査の徹底
- (5) 車両管理業務談合事案の再発防止対策を踏まえた入札契約プロセスの見直し

3. 職員に対するコンプライアンスへの取組の強化

- (1) 職員の意識改革の徹底
- (2) 受注企業の役職員等との適切な関係の確保

4. 監察機能の拡充・強化

- (1) 監察体制の拡充・強化
- (2) 通報体制の拡充・強化

5. 強化計画に基づく新年度の新たな取組

- (1) 広報広聴体制の再構築
- (2) 地域の活力向上をめざす国民本位の開発行政の推進

今後の取組方針

- 1 推進体制の強化
- 2 推進本部による報告・公表プロセスの徹底等
- 3 外部有識者からのご意見への対応等